平成25年度

学校腎臓検診(検尿)集計結果報告書 学校脊柱側わん症検診集計結果報告書 学 校 心 臓 検 診 集 計 結 果 報 告 書

> 静岡県医師会学校保健対策委員会 学校腎臓検診結果検討小委員会 学校脊柱検診結果検討小委員会 学校心臓検診結果検討小委員会

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校腎臓検診結果検討小委員会

委員長坂尾 正(浜松市浜北医師会)

副委員長 大 岩 茂 則(静岡県医師会)

委員瀬尾 究(富士市医師会)

加 藤 公 孝(沼津医師会)

增 田 裕 行 (静岡市静岡医師会)

谷 口 正 和 (焼津市医師会)

幸 田 克 好 (浜松市医師会) $(\sim H25.6.15)$

野 口 泰 之 (浜松市医師会) (H25.6.27 ~)

和 田 尚 弘 (静岡県立こども病院)

藤田直也(聖隷浜松病院)

※この報告書は静岡県医師会ホームページでもご覧いただけます。 http://www.shizuoka.med.or.jp/child/index.html

平成25年度 学校腎臓検診(検尿)集計によせて

平成25年度の学校腎臓検診(検尿)結果の集計がまとまりましたのでご報告いたします。

平成24年度に改訂した「学校検尿指針」に基づき、県内全体の学校検尿システム統一を図りました。平成25年度は準備期間が短く、全県すべての地域での新システムには至りませんでしたが、多くの地域で開始されました。また集計に関して、旧システムの暫定診断と新システムの暫定/確定診断が混在し、現場での混乱も危惧されましたが、大きなトラブルなく集計することができました。

新しいシステムの大きなポイントは、1)蛋白尿を中心にしたシステムであること(尿蛋白定量、尿クレアチニンなどを検査項目に含む)、2)三次精密検診用紙を統一化して、検査内容を統一化したこと、3)有所見者のフォローをフローチャート化し、紹介基準も提示してフォローを標準化したこと、4)緊急受診システムを導入したことです。

学校検尿実施者数は299,370名(昨年度より3,137名減)でした。1次・2次検査・有所見者の陽性率は、ほぼ例年と同様で、1次検査陽性率2.25%、2次検査陽性率0.41%でした。2次陽性者1,232名、3次精密検診者1,188名であり、昨年・一昨年と比較してやや受診率が低下しました。しかし精密検診受診率の低さが問題視される都道府県が多い中で、静岡県は2次陽性者がしっかりと精密検診受診にまで至っていることから、学校・養護教諭による適切な指導がなされ、学校検尿システムはかなり確立しているものと思われます。精密検診1,188名(全体の0.40%)のうち、有所見者は945名(全体の0.32%)と例年と変わらない割合でした。

昨年度と同様に、今年度も県内の地域のバラツキは軽減され、1次検査陽性率は小学生0.45~3.08%、中学生2.04~7.69%、2次検査陽性率は小学生0.08~0.82%、中学生0.19~1.35%、有所見者数は小学生0.06~0.49%、中学生0.15~0.66%でした。

有所見者の内訳は、昨年までの9種類の内訳(無症候性血尿、無症候性蛋白尿、ネフローゼ症候群、腎炎の疑い、腎炎、尿路感染、糖尿病、腎性糖尿、その他)から5種類(無症候性血尿、無症候性蛋白尿、腎炎・腎炎疑い、糖尿病、その他)としました。今回、以前の暫定診断で行われた地域に関しては、腎炎の疑い、腎炎はまとめて「腎炎・腎炎疑い」に、ネフローゼ症候群、尿路感染、腎性糖尿は「その他」として集計いたしました。それを加味すると、有所見者内訳は昨年度とほとんど変わりませんでした。今後統一された三次精密検診用紙には、新しい暫定診断(5種類の内訳)と確定診断を区別して記載していただくことになりますが、確定診断例を集計にどのように組み入れていくかは今後検討したいと思います。

新しい3次精密検診で導入した尿蛋白定量、尿クレアチニンは予想以上に検査されておりました。現在、CKDガイドラインでも尿蛋白/尿クレアチニン比での尿蛋白評価を推奨しており、1次・2次でどちらか尿蛋白陽性の場合、先生方への受診時には尿蛋白/尿クレアチニンでの評価とその後のフォローをお願いいたします。

緊急受診システムも多くの地域で稼働し、新規糖尿病が症状発現前に発見されております。来年度は全県で施行ですので、その集計も合わせてご報告したいと考えております。

平成26年度は全県統一したシステムが使用され、静岡県内すべてが標準化され、静岡県内の地域差をなくすこと、将来腎不全に進行する可能性のあるこどもたちが適切な管理・指導されること、一方で過剰管理がなくなること、緊急受診者を適切に対処することなど期待したいと思います。

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校腎臓検診結果検討小委員会 委員 和田 尚弘

平成25年度学校腎臓検診(検尿)集計結果 小・中学校総計

学校区分		1 次	検査	2 次	検査					有所見者内訴	Į	
(在籍者数		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数	精密検診者数	有所見者数	無症候性血尿	無症候性蛋白尿	腎 炎 疑い	糖尿病	その他
	男	102,474	756	737	202	228	198	97	13	33	7	49
	率		0.74%	0.72%	0.20%	0.22%	0.19%	0.09%	0.01%	0.03%	0.01%	0.05%
小学校計	女	97,169	1,779	1,749	421	412	349	233	32	39	24	20
(199,930名)	率		1.83%	1.80%	0.43%	0.42%	0.36%	0.24%	0.03%	0.04%	0.02%	0.02%
	計	199,643	2,535	2,486	623	640	547	330	45	72	31	69
	率		1.27%	1.25%	0.31%	0.32%	0.27%	0.17%	0.02%	0.04%	0.02%	0.03%
	男	51,732	1,234	1,187	255	222	175	66	53	28	11	18
	率		2.39%	2.29%	0.49%	0.43%	0.34%	0.13%	0.10%	0.05%	0.02%	0.03%
中学校計	女	47,995	2,981	2,888	354	326	223	84	60	34	27	16
(100,628名)	率		6.21%	6.02%	0.74%	0.68%	0.46%	0.18%	0.13%	0.07%	0.06%	0.03%
	計	99,727	4,215	4,075	609	548	398	150	113	62	38	34
	率		4.23%	4.09%	0.61%	0.55%	0.40%	0.15%	0.11%	0.06%	0.04%	0.03%
	男	154,206	1,990	1,924	457	450	373	163	66	61	18	67
	率		1.29%	1.25%	0.30%	0.29%	0.24%	0.11%	0.04%	0.04%	0.01%	0.04%
小·中学校計	女	145,164	4,760	4,637	775	738	572	317	92	73	51	36
(300,558名)	率		3.28%	3.19%	0.53%	0.51%	0.39%	0.22%	0.06%	0.05%	0.04%	0.02%
	計	299,370	6,750	6,561	1,232	1,188	945	480	158	134	69	103
	率		2.25%	2.19%	0.41%	0.40%	0.32%	0.16%	0.05%	0.04%	0.02%	0.03%

注)率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

小 学 校 (1)

郡市医師会	·夕.	1 次	検査	2 次	検査					有所見者内訴	I	
(在籍者数		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数	精密検診者数	有所見者数	無症候性血尿	無症候性蛋白尿	腎炎疑い	糖尿病	その他
賀 茂	男	1,505	10	10	4	4	4	3	0	0	0	1
A K	女	1,406	26	26	5	5	5	4	0	0	0	1
(2,914名)	計	2,911	36	36	9	9	9	7	0	0	0	2
(=,0==)	率		1.24%	1.24%	0.31%	0.31%	0.31%	0.24%	0.00%	0.00%	0.00%	0.07%
田 方	男	3,072	19	16	5	7	7	5	0	1	1	(
	女	2,902	40	40	7	5	5	4	0	1	0	(
(5,977名)	計	5,974	59	56	12	12	12	9	0	2	1	(
	率		0.99%	0.94%	0.20%	0.20%	0.20%	0.15%	0.00%	0.03%	0.02%	0.00%
伊東市	男	1,574	9	9	0	0	0	0	0	0	0	(
	女	1,576	26	25	7	5	3	2	1	0	0	(
(3,152名)	計	3,150	35	34	7	5	3	2	1	0	0	(
	率		1.11%	1.08%	0.22%	0.16%	0.10%	0.06%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%
熱 海 市	男	609	3	2	1	2	2	0	0	1	0]
	女	574	11	11	4	4	2	2	0	0	0	(
(1,182名)	計	1,183	14	13	5	6	4	2	0	1	0]
	率		1.18%	1.10%	0.42%	0.51%	0.34%	0.17%	0.00%	0.08%	0.00%	0.08%
御殿場市	男	3,369	11	11	2	2	2	0	0	0	0	2
	女	3,145	42	42	10	10	8	6	1	0	1	(
(6,515名)	計	6,514	53	53	12	12	10	6	1	0	1	2
	率		0.81%	0.81%	0.18%	0.18%	0.15%	0.09%	0.02%	0.00%	0.02%	0.03%
三島市	男	3,110	7	7	2	2	2	2	0	0	0	(
	女	2,908	20	17	4	4	4	3	0	0	0]
(6,031名)	計	6,018	27	24	6	6	6	5	0	0	0]
	率		0.45%	0.40%	0.10%	0.10%	0.10%	0.08%	0.00%	0.00%	0.00%	0.02%
沼 津	男	8,809	55	62	19	27	18	10	0	3	0	5
	女	8,637	125	127	34	36	30	16	2	5	4	3
(17,467名)	計	17,446	180	189	53	63	48	26	2	8	4	3
	率		1.03%	1.08%	0.30%	0.36%	0.28%	0.15%	0.01%	0.05%	0.02%	0.05%
富士市	男	7,399	97	97	37	35	28	21	2	2	1	2
	女	7,179	159	159	64	55	43	30	2	4	7	(
(14,642名)	計	14,578	256	256	101	90	71	51	0.000/	6	8	2
	率	0.000	1.76%	1.76%	0.69%	0.62%	0.49%	0.35%	0.03%	0.04%	0.05%	0.01%
富士宮市	男女	3,938	32	32	12	13	15	7	1	2	0	5
	女	3,631	52	51	9		9	7	0	1	1	(
(7,578名)	計	7,569	84	83	21	22	24	0.100/	0.010/	3	0.010/	0.070
	率田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	407	1.11%	1.10%	0.28%	0.29%	0.32%	0.18%	0.01%	0.04%	0.01%	0.07%
庵 原	男女	497	6 24	5	7	1	0	0	0	0	0	(
	_	478		24			4	3		1	-	(
(975名)	計	975	30	29	0.000/		0.410/	3	0.000/	0.100/	0 0000	0.000
	率	F 405	3.08%	2.97%	0.82%	0.72%	0.41%	0.31%	0.00%	0.10%	0.00%	0.00%
静岡市清水	男	5,485	78	78	18	16	14	9	1	2	0	2
	女	5,251	201	200	36	38	26	17	1	7	0]
(10,747名)	計	10,736	279	278	54	54	40	26	2	9	0.000/	0.020
	率	11.740	2.60%	2.59%	0.50%	0.50%	0.37%	0.24%	0.02%	0.08%	0.00%	0.03%
静岡市静岡	男	11,748	173	170	29	38	28	15	0	3	1	Ç
	女	11,163	398	391	86	87	79	62	6	5	3	3
(22,942名)	計	22,911	571	561	115	125	107	77	6	8	0.000/	12
	率		2.49%	2.45%	0.50%	0.55%	0.47%	0.34%	0.03%	0.03%	0.02%	0.05%

小 学 校 (2)

郡市医師会	名	1 次	検 査	2 次	検査					有所見者内訴	Į.			
(在籍者数))	検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数	精密検診者数	有所見者数	無症候性血尿	無症候性蛋白尿	腎炎疑い	糖尿病	そ	<i>の</i>	他
焼津市	男	3,471	52	49	13	13	11	2	4	3	1			1
W 4 III	女	3,086	64	62	13	13	8	3	2	1	1			1
(6,568名)	計	6,557	116	111	26	26	19	5	6	4	2			2
(0,000 11)	率		1.77%	1.69%	0.40%	0.40%	0.29%	0.08%	0.09%	0.06%	0.03%		0.03	%
志太	男	4,721	18	16	1	2	4	1	0	1	1			1
	女	4,414	49	49	17	12	12	9	2	0	0			1
(9,143名)	計	9,135	67	65	18	14	16	10	2	1	1			2
	率	0100	0.73%	0.71%	0.20%	0.15%	0.18%	0.11%	0.02%	0.01%	0.01%		0.02	
島田市	男士	2,162	13	10	3	4	4	3	0	0	0			1
	女	2,045	15	14	3	3	3	3	0	0	0			0
(4,204名)	計率	4,207	28	24	0.140/	0.170/	0.179/	0.140/	0 0000/	0.000/	0.000/		0.09	1
	-	2105	0.67%	0.57%	0.14%	0.17%	0.17%	0.14%	0.00%	0.00%	0.00%		0.02	2
榛原	男士	3,195	-						1 2	3	2			2
	女	3,046 6,241	66 82	62 76	13	16 25	17 24	8	3	6	2			4
(6,245名)	計率	0,241		1.22%	0.32%	0.40%	0.38%	0.14%	0.05%	0.10%	0.03%		0.06	
	男男	5,320	1.31%	30	13	0.40%	9	0.14%	0.05%	0.10%	0.05%		0.06	1
小 笠	女	5,059	75	72	28	28	19	14	2	1	1			1
	計	10,379	107	102	41	40	28	19	3	3	1			2
(10,385名)	率	10,575	1.03%	0.98%	0.40%	0.39%	0.27%	0.18%	0.03%	0.03%	0.01%		0.02	
	男	4,120	13	12	0.4070	7	8	3	0.0370	0.0370	0.0170		0.02	5
磐 周	女	3,837	45	44	6	6	5	2	2	0	0			0
	計	7.957	58	56	10	13	13	5	2	1	0			5
(7,965名)	率	1,001	0.73%	0.70%	0.13%	0.16%	0.16%	0.06%	0.03%	0.01%	0.00%		0.06	
	男	4,411	13	13	6	6	4	2	0.0070	0.0170	1		0.00	1
磐田市	女	4,287	41	39	8	8	9	3	3	0	1			2
	計	8,698	54	52	14	14	13	5	3	0	2			3
(8,710名)	率		0.62%	0.60%	0.16%	0.16%	0.15%	0.06%	0.03%	0.00%	0.02%		0.03	
	男	17,102	71	67	19	22	25	7	3	5	0			10
浜 松 市	女	16,040	226	220	47	51	48	26	5	10	3			4
	計	33,142	297	287	66	73	73	33	8	15	3			14
(33,214名)	率		0.90%	0.87%	0.20%	0.22%	0.22%	0.10%	0.02%	0.05%	0.01%		0.04	%
·- 4	男	2,571	7	7	1	1	1	1	0	0	0			0
浜 名	女	2,407	25	25	3	2	2	2	0	0	0			0
(400457)	計	4,978	32	32	4	3	3	3	0	0	0			0
(4,984名)	率		0.64%	0.64%	0.08%	0.06%	0.06%	0.06%	0.00%	0.00%	0.00%		0.00	%
3640 ±364b	男	2,936	12	11	2	2	2	0	0	1	1			0
浜松市浜北	女	2,899	33	33	7	7	6	5	1	0	0			0
(E 040 /Z)	計	5,835	45	44	9	9	8	5	1	1	1			0
(5,840名)	率		0.77%	0.75%	0.15%	0.15%	0.14%	0.09%	0.02%	0.02%	0.02%		0.00	%
21 <i>H</i> : #7	男	1,350	9	9	3	3	3	0	0	3	0			0
引佐郡	女	1,199	16	16	3	2	2	2	0	0	0			0
(2,550名)	計	2,549	25	25	6	5	5	2	0	3	0			0
(4,00041)	率		0.98%	0.98%	0.24%	0.20%	0.20%	0.08%	0.00%	0.12%	0.00%		0.00	%
合 計	男	102,474	756	737	202	228	198	97	13	33	7			49
	女	97,169	1,779	1,749	421	412	349	233	32	39	24		4	20
(199,930名)	計	199,643	2,535	2,486	623	640	547	330	45	72	31			69
(133,3004]	率		1.27%	1.25%	0.31%	0.32%	0.27%	0.17%	0.02%	0.04%	0.02%		0.03	%

注)率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

中 学 校 (1)

郡市医師会	タ.	1 次	検査	2 次	検査					有所見者内訴	I	
(在籍者数		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数	精密検診者数	有所見者数	無症候性血尿	無症候性蛋白尿	腎炎疑い	糖尿病	その他
賀 茂	男	863	16	14	5	5	3	1	2	0	0	0
K K	女	862	63	58	8	8	3	2	1	0	0	0
(1,738名)	計	1,725	79	72	13	13	6	3	3	0	0	0
(=,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	率		4.58%	4.17%	0.75%	0.75%	0.35%	0.17%	0.17%	0.00%	0.00%	0.00%
田 方	男	1,659	21	16	7	5	4	2	1	1	0	0
	女	1,503	74	69	8	6	7	4	0	1	2	0
(3,222名)	計	3,162	95	85	15	11	11	6	1	2	2	0
	率	001	3.00%	2.69%	0.47%	0.35%	0.35%	0.19%	0.03%	0.06%	0.06%	0.00%
伊東市	男	921	19	19	3	2	1	1	0	0	0	0
	女	848	56	53	5	6	2	0	1	0	1	0
(1,779名)	計	1,769	75	72	8	8	3	1	1	0	1 0.000/	0
	率	212	4.24%	4.07%	0.45%	0.45%	0.17%	0.06%	0.06%	0.00%	0.06%	0.00%
熱 海 市	男女	346	7	7	2	2	1	0	1	0	0	0
	-	314	25	25	1	1	0	0	0	0	0	0
(664名)	計 率	660	32	32	3	3	0.150/	0.000/	0.15%	0.000/	0 0000	
	男	1,619	4.85%	4.85%	0.45%	0.45%	0.15%	0.00%	0.15%	0.00%	0.00%	0.00%
御殿場市	女	1,501	72	68	5	5	6	4	0	1	1	0
	計	3,120	98	94	11	11	8	6	0	1	1	0
(3,125名)	率	3,120	3.14%	3.01%	0.35%	0.35%	0.26%	0.19%	0.00%	0.03%	0.03%	0.00%
	男	1,581	3.14%	3.01%	0.33%	0.33%	0.20%	0.19%	0.00%	0.03%	0.03%	0.00%
三 島 市	女	1,500	53	51	5	4	4	3	1	0	0	0
	計	3,081	63	61	6	5	5	4	1	0	0	0
(3,093名)	率	3,061	2.04%	1.98%	0.19%	0.16%	0.16%	0.13%	0.03%	0.00%	0.00%	0.00%
	男	4,568	132	1.3676	19	23	21	0.1376	0.0376	6	0.00%	2
沼 津	女	4,397	201	211	44	46	26	12	6	4	2	2
	計	8,965	333	345	63	69	47	20	10	10	3	4
(9,068名)	率	0,000	3.71%	3.85%	0.70%	0.77%	0.52%	0.22%	0.11%	0.11%	0.03%	0.04%
	男	3,735	136	126	35	27	22	15	3	2	0	2
富士市	女	3,640	175	159	30	24	16	11	2	1	1	1
	計	7,375	311	285	65	51	38	26	5	3	1	3
(7,453名)	率		4.22%	3.86%	0.88%	0.69%	0.52%	0.35%	0.07%	0.04%	0.01%	0.04%
	男	1,990	44	41	6	8	6	0	3	2	1	0
富士宮市	女	1,794	129	126	17	16	9	3	3	0	2	1
(0.000 (1)	計	3,784	173	167	23	24	15	3	6	2	3	1
(3,809名)	率		4.57%	4.41%	0.61%	0.63%	0.40%	0.08%	0.16%	0.05%	0.08%	0.03%
# #	男	270	15	15	2	2	1	1	0	0	0	0
庵 原	女	244	23	23	3	3	2	2	0	0	0	0
(F1F &z)	計	514	38	38	5	5	3	3	0	0	0	0
(515名)	率		7.39%	7.39%	0.97%	0.97%	0.58%	0.58%	0.00%	0.00%	0.00%	0.00%
越 図士注 →	男	2,948	116	114	21	21	17	5	5	2	3	2
静岡市清水	女	2,743	315	312	32	29	16	7	4	3	1	1
(5,747名)	計	5,691	431	426	53	50	33	12	9	5	4	3
(0,141石)	率		7.57%	7.49%	0.93%	0.88%	0.58%	0.21%	0.16%	0.09%	0.07%	0.05%
静岡市静岡	男	5,898	200	191	46	43	33	10	8	8	0	7
ᄪᄪᄪ	女	5,081	492	469	59	55	39	13	12	8	2	4
(11,079名)	計	10,979	692	660	105	98	72	23	20	16	2	11
(11,01341)	率		6.30%	6.01%	0.96%	0.89%	0.66%	0.21%	0.18%	0.15%	0.02%	0.10%

中 学 校 (2)

郡市医師会	名	1 次	検 査	2 次	検査					有所見者内訴	Į		
(在籍者数		検査者数	陽性者数	検査者数	陽性者数	精密検診者数	有所見者数	無症候性血尿	無症候性蛋白尿	腎炎疑い	糖尿病	そ	の他
焼 津 市	男	1,680	148	145	29	15	9	1	7	0	1		(
死 任 111	女	1,572	102	98	15	11	7	3	4	0	0		(
(3.287名)	計	3,252	250	243	44	26	16	4	11	0	1		(
(5,20141)	率		7.69%	7.47%	1.35%	0.80%	0.49%	0.12%	0.34%	0.00%	0.03%		0.00%
± +	男	2,362	45	45	10	9	5	0	5	0	0		(
心人	女	2,218	55	55	15	11	8	3	3	0	0]
(4504夕)	計	4,580	100	100	25	20	13	3	8	0	0]
(4,03441)	率		2.18%	2.18%	0.55%	0.44%	0.28%	0.07%	0.17%	0.00%	0.00%		0.02%
良田志	男	976	25	25	7	4	3	1	2	0	0		(
西田 川	女	949	38	38	8	4	4	0	3	0	1		(
(1041夕)	計	1,925	63	63	15	8	7	1	5	0	1		(
(1,941石)	率		3.27%	3.27%	0.78%	0.42%	0.36%	0.05%	0.26%	0.00%	0.05%		0.00%
接 百	男	1,668	44	43	7	5	4	1	2	1	0		(
保 原	女	1,586	65	62	13	9	8	4	3	0	1		(
(2.20457)	計	3,254	109	105	20	14	12	5	5	1	1		(
(3,294名)	率		3.35%	3.23%	0.61%	0.43%	0.37%	0.15%	0.15%	0.03%	0.03%		0.00%
.1 k-h-	男	2,542	56	53	16	10	6	3	0	2	0]
小 立	女	2,469	117	111	15	14	2	0	0	1	1		(
(F.046 & 7)	計	5,011	173	164	31	24	8	3	0	3	1]
(5,046名)	率		3.45%	3.27%	0.62%	0.48%	0.16%	0.06%	0.00%	0.06%	0.02%		0.02%
éru tari	男	1,988	23	19	3	5	4	2	3	0	0		(
磐 周	女	1,893	80	76	6	10	7	3	2	0	0]
(0.001 (7)	計	3,881	103	95	9	15	11	5	5	0	0]
(3,931名)	率		2.65%	2.45%	0.23%	0.39%	0.28%	0.13%	0.13%	0.00%	0.00%		0.03%
kr. m →	男	2,236	25	23	7	8	8	4	1	1	1]
磐田市	女	2,010	129	125	12	12	12	3	4	2	2]
(4.010 %)	計	4,246	154	148	19	20	20	7	5	3	3		2
(4,312名)	率		3.63%	3.49%	0.45%	0.47%	0.47%	0.16%	0.12%	0.07%	0.07%		0.05%
)= 41 +	男	8,580	89	85	17	15	18	5	6	2	3		2
浜 松 市	女	7,719	544	528	35	35	29	3	6	9	7		4
(10.447.57)	計	16,299	633	613	52	50	47	8	12	11	10		6
(16,447名)	率		3.88%	3.76%	0.32%	0.31%	0.29%	0.05%	0.07%	0.07%	0.06%		0.04%
运	男	1,302	18	18	3	3	2	1	0	1	0		(
浜 名	女	1,252	81	81	7	7	6	1	3	1	1		(
(0.EC7/x)	計	2,554	99	99	10	10	8	2	3	2	1		(
(2,567名)	率		3.88%	3.88%	0.39%	0.39%	0.31%	0.08%	0.12%	0.08%	0.04%		0.00%
)E44 +)E.II.	男	1,307	13	12	3	3	4	2	0	0	1]
浜松市浜北	女	1,223	52	51	8	6	6	1	2	2	1		(
(0.546.47)	計	2,530	65	63	11	9	10	3	2	2	2]
(2,546名)	率		2.57%	2.49%	0.43%	0.36%	0.40%	0.12%	0.08%	0.08%	0.08%		0.04%
71 //. 70	男	693	6	6	0	0	0	0	0	0	0		(
引佐郡	女	677	40	39	3	4	4	2	0	1	1		(
(1.057.5)	計	1,370	46	45	3	4	4	2	0	1	1		(
(1,371名)	率		3.36%	3.28%	0.22%	0.29%	0.29%	0.15%	0.00%	0.07%	0.07%		0.00%
,	男	51,732	1,234	1,187	255	222	175	66	53	28	11		18
合 計	女	47,995	2,981	2,888	354	326	223	84	60	34	27		16
	計	99,727	4,215	4,075	609	548	398	150	113	62	38		34
(100,628名)	率		4.23%	4.09%	0.61%	0.55%	0.40%	0.15%	0.11%	0.06%	0.04%		0.03%

注)率の数値は、第1次検査者数に対する比率。

平成25年度 学校脊柱側わん症検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校脊柱検診結果検討小委員会

委員長 司馬 立(静岡市静岡医師会)

副委員長 大 岩 茂 則(静岡県医師会)

委員守重幸雄(沼津医師会)

杉 山 達 郎 (田方医師会)

鈴 木 正 之 (志太医師会) (~ H25.6.15)

松 永 和 彦 (島田市医師会) $(H25.6.27 \sim)$

林 卓 司 (浜松市医師会)

木佐森 茂 樹 (磐田市医師会)

村 田 英 之 / 静岡県整形外科医会 \

\菊川市立総合病院*|*

滝 川 一 晴 (静岡県立こども病院)

※この報告書は静岡県医師会ホームページでもご覧いただけます。 http://www.shizuoka.med.or.jp/child/index.html

平成25年度 学校脊柱側わん症検診集計によせて

平成25年度の側わん症検診の集計結果がまとまりましたので、ご報告いたします。

1次検診陽性者数は、小学校では199,281名中、男子783名 (0.77%)、女子948名 (0.98%)、計1,731名 (0.87%)。中学校では98,924名中、男子736名 (1.43%)、女子1,529名 (3.21%)、計2,265名 (2.29%) でした。この内、2次検診受診者数は、小学校では1,458名、中学校では1,687名で、受診率は小学校85%、中学校80%で、男女間に大きな差はありませんでした。更にコブ角20度以上の児童、生徒数は小学校では41名、男子5名 (0.005%)、女子36名 (0.037%) で、中学校では164名、男子18名 (0.04%)、女子146名 (0.31%) でした。この数値は全国平均から見ると、まだまだ低い値です。

1次検診の陽性率は、平成24年までは毎年0.03~0.07%の範囲で少しずつ上昇していましたが、平成25年度は平成24年度より小学校で0.33%、中学校では0.55%と大きく伸びました。しかし各郡市間での差は今年も解消されず、小学校での1次検診陽性率は0.06%~2.24%、中学校では0.23%~6.82%と地域間で大きな開きがあります。内科や小児科の学校医が脊柱側わん症検診、腎臓検診、心臓検診の全てを行い、異常者の見落としを最小限にするために、大変なエネルギーを費やされています。しかし脊柱側わん症という専門外の領域を、限られた時間内に見落としなく検診することは、不可能に近いかもしれません。そこで提案されたのが、4~5年前から言われ、各地区で活用され始めた「脊柱検診調査票」です。検診時だけ、あるいは学校医だけに脊柱側わん症の発見を任せるのではなく、保護者や教師、養護教諭らが、いつも児童、生徒の姿勢を意識していることにより、脊柱側わん症の発見に皆で協力するのが目的です。1次検診での陽性率の上昇は、この「脊柱検診調査票」の効果が

脊柱側わん症を学校検診で見落として訴訟となり、健康診断の脱衣環境を整備しなかったため、法定の健康診断が行われなかった結果、学校医が提訴され、学校と学校医に金員の支払いが和解案として提示された事件がありました。学校医にその責任を取らせることは、学校検診の抱える問題の本質を見誤らせる気がします。

一方、平成25年12月、文部科学省の検討会意見書として、健康診断の実施においては、感染予防やプライバシーが保護される状況を確保するための環境整備が求められる、その一方で学校医・学校歯科医による身体診察について、脱衣など診療上必要な事項は、プライバシーの保護と言う観点に配慮しつつも、子どもや保護者の理解を求めていくことが必要である、との意見書がやっと出されました。

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校脊柱検診結果検討小委員会 委員 守重 幸雄

出てきたからかもしれません。

最近5年間の集計結果の推移

学校区八	左座	検	査者数 (名	4)			2次異常	者数(名)	ı		20度以	以上者数	枚(名)
学校区分	年度	男	女	計	男	率	女	率	計	率	男	女	計
小学校	平成21年度			210,710					95	0.05%	3	16	19
	平成22年度			207,968					111	0.05%	3	21	24
	平成23年度			205,749					134	0.07%	4	23	27
	平成24年度	103,994	98,009	202,003	54	0.05%	112	0.11%	166	0.08%	3	33	36
	平成25年度	102,276	97,005	199,281	87	0.09%	181	0.19%	268	0.13%	5	36	41
中学校	平成21年度			100,244					387	0.39%	10	128	138
	平成22年度			99,273					410	0.41%	12	112	124
	平成23年度			100,039					434	0.43%	12	111	123
	平成24年度	51,309	48,062	99,371	50	0.10%	470	0.98%	520	0.52%	10	149	159
	平成25年度	51,328	47,596	98,924	92	0.18%	487	1.02%	579	0.59%	18	146	164

小 学 校 (1)

		1	次検	診	23	火検診(料	青密検診)		2	2次検診(#	青密検診)昇	異常者の内詞	沢	検診未受診者
郡市医師	会名	検査者数	異常者数	%	対象者数	受診者数	異常者数	%	側われ	んの度	但	りわんの種類	IJ	のうち、以前 より治療中の
		(1)	(2)	(3)	7 7 7 11 797	200 1200	(4)	(5)	10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	児童数
	男	1,502	1	0.07	1	1	1	0.07	1	0	1	0	0	0
賀 茂	女	1,405	1	0.07	1	1	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	計	2,907	2	0.07	2	2	1	0.03	1	0	1	0	0	0
	男	3,058	16	0.52	16	9	1	0.03	0	1	1	0	0	0
田 方	女	2,893	14	0.48	14	10	5	0.17	5	0	2	0	0	1
	計	5,951	30	0.50	30	19	6	0.10	5	1	3	0	0	1
	男	1,560	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
伊東市	女	1,569	2	0.13	2	2	1	0.06	1	0	1	0	0	0
	計	3,129	2	0.06	2	2	1	0.03	1	0	1	0	0	0
	男	609	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
熱海市	女	574	2	0.35	1	1	0	0.00	0	0	0	0	0	1
	計	1,183	2	0.17	1	1	0	0.00	0	0	0	0	0	1
	男	3,366	26	0.77	25	23	2	0.06	2	0	1	0	1	0
御殿場市	女	3,139	23	0.73	23	22	0	0.00	0	0	0	0	0	0
	計	6,505	49	0.75	48	45	2	0.03	2	0	1	0	1	0
	男	3,085	30	0.97	30	29	2	0.06	1	0	1	0	0	0
三島市	女	2,891	42	1.45	42	35	6	0.21	5	0	4	0	0	0
	計	5,976	72	1.20	72	64	8	0.13	6	0	5	0	0	0
	男	8,776	70	0.80	70	54	9	0.10	9	0	6	0	2	0
沼 津	女	8,614	109	1.27	109	100	21	0.24	15	6	17	1	0	1
	計	17,390	179	1.03	179	154	30	0.17	24	6	23	1	2	1
	男	7,396	133	1.80	135	108	10	0.14	8	0	8	0	0	1
富士市	女	7,175	194	2.70	194	147	26	0.36	23	3	26	0	0	1
	計	14,571	327	2.24	329	255	36	0.25	31	3	34	0	0	2
	男	3,940	8	0.20	8	7	0	0.00	0	0	0	0	0	0
富士宮市	女	3,633	26	0.72	26	23	9	0.25	6	3	9	0	0	2
	計	7,573	34	0.45	34	30	9	0.12	6	3	9	0	0	2
	男	497	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
庵 原	女	478	1	0.21	1	1	1	0.21	0	1	1	0	0	0
	計	975	1	0.10	1	1	1	0.10	0	1	1	0	0	0
	男	5,476	6	0.11	5	5	1	0.02	0	1	0	0	1	0
静岡市清水	女	5,246	10	0.19	7	6	4	0.08	2	2	4	0	0	0
	計	10,722	16	0.15	12	11	5	0.05	2	3	4	0	1	0
	男	11,745	34	0.29	33	29	8	0.07	8	0	7	0	0	1
静岡市静岡	女	11,154	34	0.30	34	31	8	0.07	8	0	8	0	0	1
	計	22,899	68	0.30	67	60	16	0.07	16	0	15	0	0	2

小 学 校 (2)

		1	次検	診	23	次検診(料	青密検診)		2	2次検診(料	青密検診)昇	異常者の内	訳	************************************
郡市医師	会名	検査者数	異常者数	%	対象者数	受診者数	異常者数	%	側われ	んの度	俱	りわんの種類	列	- 検診未受診者 のうち、以前 - より治療中の
		(1)	(2)	(3)	7,7,3,1,0,0,0	200	(4)	(5)	10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	児童数
	男	3,434	32	0.93	32	30	9	0.26	8	1	8	1	0	1
焼津市	女	3,069	43	1.40	43	36	4	0.13	3	1	3	1	0	1
	計	6,503	75	1.15	75	66	13	0.20	11	2	11	2	0	2
	男	4,718	20	0.42	20	13	4	0.08	4	0	4	0	0	0
志太	女	4,414	20	0.45	20	15	5	0.11	2	1	2	1	0	0
	計	9,132	40	0.44	40	28	9	0.10	6	1	6	1	0	0
	男	2,160	10	0.46	10	8	2	0.09	2	0	2	0	0	0
島田市	女	2,039	17	0.83	17	16	4	0.20	2	2	4	0	0	0
	計	4,199	27	0.64	27	24	6	0.14	4	2	6	0	0	0
	男	3,185	54	1.70	54	44	5	0.16	3	0	3	0	0	0
榛原	女	3,036	43	1.42	43	38	11	0.36	8	1	8	1	0	0
	計	6,221	97	1.56	97	82	16	0.26	11	1	11	1	0	0
	男	5,303	66	1.24	66	58	9	0.17	9	0	9	0	0	0
小 笠	女	5,039	63	1.25	63	55	11	0.22	9	2	10	1	0	0
	計	10,342	129	1.25	129	113	20	0.19	18	2	19	1	0	0
	男	4,116	4	0.10	4	4	0	0.00	0	0	0	0	0	0
磐周	女	3,830	6	0.16	6	6	1	0.03	1	0	1	0	0	1
	計	7,946	10	0.13	10	10	1	0.01	1	0	1	0	0	1
	男	4,407	24	0.54	24	24	2	0.05	2	0	2	0	0	1
磐田市	女	4,283	29	0.68	29	25	11	0.26	7	4	9	0	2	1
	計	8,690	53	0.61	53	49	13	0.15	9	4	11	0	2	2
	男	17,083	165	0.97	159	134	17	0.10	16	1	9	0	7	4
浜松市	女	16,022	186	1.16	183	163	31	0.19	26	6	22	0	10	3
	計	33,105	351	1.06	342	297	48	0.14	42	7	31	0	17	7
	男	2,572	51	1.98	51	49	3	0.12	3	0	3	0	0	0
浜 名	女	2,405	47	1.95	47	42	11	0.46	8	3	10	0	1	1
	計	4,977	98	1.97	98	91	14	0.28	11	3	13	0	1	1
	男	2,938	31	1.06	31	25	1	0.03	1	0	0	0	1	1
浜松市浜北	女	2,898	34	1.17	34	26	11	0.38	10	1	5	0	6	2
	計	5,836	65	1.11	65	51	12	0.21	11	1	5	0	7	3
	男	1,350	2	0.15	2	2	1	0.07	0	1	0	1	0	0
引佐郡	女	1,199	2	0.17	2	1	0	0.00	0	0	0	0	0	1
	計	2,549	4	0.16	4	3	1	0.04	0	1	0	1	0	1
	男	102,276	783	0.77	776	656	87	0.09	77	5	65	2	12	9
合 計	女	97,005	948	0.98	941	802	181	0.19	141	36	146	5	19	17
	計	199,281	1,731	0.87	1,717	1,458	268	0.13	218	41	211	7	31	26

注)(1) ③の数値は、①1次検診検査者数に対する②1次検診異常者数の比率(%)。 (2) ⑤の数値は、①1次検診検査者数に対する④2次検診異常者数の比率(%)。 (3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。 (4) ④2次検診異常者数について、側わんの度10度未満は異常なしとする。

中 学 校 (1)

		1	次検	診	23	次検診(料	青密検診)		2	2次検診(#	青密検診)昇	異常者の内詞	沢	検診未受診者
郡市医師	会名	検査者数	異党者数	%	対象者数	受診者数	異常者数	%	側わん	しの度	俱	引わんの種類	ļij	快診不気診有 のうち、以前 より治療中の
		(1)	(2)	(3)	7737日 50	文砂石奴	(4)	(5)	10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	生徒数
	男	850	2	0.24	2	2	1	0.12	1	0	0	1	0	0
賀 茂	女	852	2	0.23	2	2	2	0.23	1	1	2	0	0	0
	計	1,702	4	0.24	4	4	3	0.18	2	1	2	1	0	0
	男	1,650	9	0.55	8	5	0	0.00	0	0	0	0	0	0
田 方	女	1,499	18	1.20	18	11	6	0.40	5	2	7	0	0	3
	計	3,149	27	0.86	26	16	6	0.19	5	2	7	0	0	3
	男	817	8	0.98	8	5	0	0.00	0	0	0	0	0	0
伊東市	女	753	10	1.33	10	6	3	0.40	1	1	2	0	0	0
	計	1,570	18	1.15	18	11	3	0.19	1	1	2	0	0	0
	男	342	0	0.00	0	0	0	0.00	0	0	0	0	0	0
熱海市	女	310	5	1.61	5	5	1	0.32	1	0	1	0	0	0
	計	652	5	0.77	5	5	1	0.15	1	0	1	0	0	0
	男	1,609	32	1.99	32	32	2	0.12	2	0	2	0	0	1
御殿場市	女	1,492	25	1.68	24	24	6	0.40	4	1	4	1	0	3
	計	3,101	57	1.84	56	56	8	0.26	6	1	6	1	0	4
	男	1,573	40	2.54	40	34	6	0.38	2	3	3	0	2	1
三島市	女	1,487	56	3.77	56	40	18	1.21	14	5	18	0	0	3
	計	3,060	96	3.14	96	74	24	0.78	16	8	21	0	2	4
	男	4,397	55	1.25	54	38	5	0.11	2	3	4	0	1	1
沼 津	女	4,257	211	4.96	208	176	66	1.55	43	23	61	2	3	15
	計	8,654	266	3.07	262	214	71	0.82	45	26	65	2	4	16
	男	3,744	58	1.55	58	38	7	0.19	6	1	9	0	0	1
富士市	女	3,645	121	3.32	121	96	46	1.26	28	12	35	0	2	12
	計	7,389	179	2.42	179	134	53	0.72	34	13	44	0	2	13
	男	2,002	5	0.25	5	3	1	0.05	1	0	1	0	0	0
富士宮市	女	1,793	23	1.28	22	19	16	0.89	12	4	16	0	0	4
	計	3,795	28	0.74	27	22	17	0.45	13	4	17	0	0	4
	男	267	1	0.37	1	1	0	0.00	0	0	0	0	0	0
庵 原	女	241	11	4.56	11	9	4	1.66	4	0	0	0	0	0
	計	508	12	2.36	12	10	4	0.79	4	0	0	0	0	0
	男	2,934	3	0.10	3	3	1	0.03	0	1	1	0	0	0
静岡市清水	女	2,745	123	4.48	123	112	48	1.75	35	13	38	7	2	2
	計	5,679	126	2.22	126	115	49	0.86	35	14	39	7	2	2
	男	5,902	16	0.27	14	13	2	0.03	2	0	2	0	0	3
静岡市静岡	女	5,085	286	5.62	211	157	62	1.22	45	17	57	0	4	21
	計	10,987	302	2.75	225	170	64	0.58	47	17	59	0	4	24

中 学 校 (2)

		1	次検	診	23	次検診(料	青密検診)		2	2次検診(料	青密検診) 昇	異常者の内	沢	- 検診未受診者
郡市医師	会名	検査者数	異常者数	%	対象者数	受診者数	異常者数	%	側われ	んの度	但	則わんの種類	刊	使診不支診有 のうち、以前 より治療中の
		(1)	(2)	(3)	7,7,3,1,0,0,0	~ D L M	(4)	(5)	10度から19度	20度以上	特発性	先天性	その他 (マルファン他)	生徒数
	男	1,679	120	7.15	120	84	7	0.42	6	1	7	0	0	0
焼 津 市	女	1,560	101	6.47	98	62	23	1.47	19	4	21	2	0	3
	計	3,239	221	6.82	218	146	30	0.93	25	5	28	2	0	3
	男	2,332	17	0.73	17	12	3	0.13	1	1	2	0	0	2
志 太	女	2,194	47	2.14	47	36	22	1.00	15	7	22	0	0	2
	計	4,526	64	1.41	64	48	25	0.55	16	8	24	0	0	4
	男	974	2	0.21	1	1	1	0.10	1	0	1	0	0	1
島田市	女	949	8	0.84	8	5	3	0.32	1	0	1	0	0	4
	計	1,923	10	0.52	9	6	4	0.21	2	0	2	0	0	5
	男	1,653	29	1.75	28	23	9	0.54	9	0	9	0	0	1
榛 原	女	1,563	26	1.66	22	19	8	0.51	5	3	7	0	1	4
	計	3,216	55	1.71	50	42	17	0.53	14	3	16	0	1	5
	男	2,536	72	2.84	72	55	8	0.32	7	1	8	0	0	1
小 笠	女	2,473	54	2.18	54	47	19	0.77	14	4	16	0	0	0
	計	5,009	126	2.52	126	102	27	0.54	21	5	24	0	0	1
	男	2,002	6	0.30	6	4	2	0.10	2	1	3	0	0	1
磐周	女	1,884	3	0.16	3	2	1	0.05	0	1	1	0	0	0
	計	3,886	9	0.23	9	6	3	0.08	2	2	4	0	0	1
	男	2,220	23	1.04	23	20	7	0.32	6	1	7	0	0	0
磐田市	女	1,999	52	2.60	52	44	18	0.90	13	5	18	0	0	1
	計	4,219	75	1.78	75	64	25	0.59	19	6	25	0	0	1
	男	8,562	160	1.87	126	100	15	0.18	12	3	10	0	4	0
浜松市	女	7,678	232	3.02	201	166	77	1.00	43	33	53	2	17	20
	計	16,240	392	2.41	327	266	92	0.57	55	36	63	2	21	20
	男	1,294	61	4.71	60	57	8	0.62	6	2	7	0	1	1
浜 名	女	1,242	77	6.20	77	70	22	1.77	19	3	20	0	2	3
	計	2,536	138	5.44	137	127	30	1.18	25	5	27	0	3	4
	男	1,299	15	1.15	15	15	6	0.46	6	0	5	0	1	0
浜松市浜北	女	1,218	18	1.48	18	15	9	0.74	8	1	6	0	1	1
	計	2,517	33	1.31	33	30	15	0.60	14	1	11	0	2	1
	男	690	2	0.29	2	2	1	0.14	1	0	0	0	1	0
引佐郡	女	677	20	2.95	20	17	7	1.03	1	6	5	2	0	0
	計	1,367	22	1.61	22	19	8	0.59	2	6	5	2	1	0
	男	51,328	736	1.43	695	547	92	0.18	73	18	81	1	10	14
合 計	女	47,596	1,529	3.21	1,411	1,140	487	1.02	331	146	411	16	32	101
	計	98,924	2,265	2.29	2,106	1,687	579	0.59	404	164	492	17	42	115

注)(1) ③の数値は、①1次検診検査者数に対する②1次検診異常者数の比率(%)。 (2) ⑤の数値は、①1次検診検査者数に対する④2次検診異常者数の比率(%)。 (3) ③及び⑤の数値は小数点以下第3位を四捨五入。 (4) ④2次検診異常者数について、側わんの度10度未満は異常なしとする。

平成25年度 学校心臓検診集計結果報告書

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校心臓検診結果検討小委員会

委員長 上 田 憲(静岡市静岡医師会)

副委員長 長 尾 正 明(静岡県医師会)

委員 龍神美穂(沼津医師会)

渡 邉 正 規(富士市医師会)

向 井 英 之 (静岡市清水医師会)

大 川 雅 龍 (榛原医師会)

井 上 康 夫 (浜松市医師会)

深澤ちえみ(富士宮市立病院)

田 中 靖 彦 (静岡県立こども病院)

岩島 覚(浜松医科大学医学部附属病院)

※この報告書は静岡県医師会ホームページでもご覧いただけます。 http://www.shizuoka.med.or.jp/child/index.html

平成25年度 学校心臓検診集計によせて

平成25年度の学校心臓検診の集計がまとまりましたのでご報告いたします。いつもながら面倒な集計作業に快くご協力くださった学校長・養護教諭の諸先生、県および市町教育委員会、郡市医師会ならびに関係の諸先生に深謝申し上げます。また精検・追跡調査表の記載に貴重な時間を割いてご協力いただいた精密検査担当医療機関の先生にも厚く御礼申し上げます。加えて、再調査のお願いに対してご丁寧に返信をいただいた先生にも重ねて御礼申し上げます。

以下に本年度の集計結果に関するコメントを述べさせていただきます。

なお、小学校4年生については、実施自治体が少し増えたものの84.9%と未だ全県下で実施されていないため、 参考データとしておりコメントの対象にはなっていません。

一次検診の総受診率は在籍者数87,720人に対して87,591人(99.9%)で良好でした。一次検診の未受診者総数は昨年の192人から大きく減少して129人ですが、主治医受診者が4人いるのでまったく検診を受けていないのは125人で0.1%となります。

一次検診者のうち要精検者は受診者の2.9%と昨年とほぼ同じでした。学年別では、小1が2.9%、中1が3.0%、高1は2.7%でした。要精検者のうち実際に精密検査を受けているのは89.3%と昨年の92.3%より3%減少し、未受診者は272人に達します。うち155人は既に医療機関で経過観察が行われていて、指導表の提出期間に間に合わずに未受診扱いになったのかも知れません。ただし、本検診は学校入学年度に行われているので、新規入学の学校における運動管理の指標となる指導表の提出は不可欠と思われます。残りの117人は精密検査を受けていないと考えられ、安全に学校生活を送るため、特に運動に関する管理が学校でどうなっているのか危惧されます。学校管理下の事故を避けるためにも、管理漏れは極力なくしていく努力が必要と考えられます。教育委員会との協議会の場でも注意を促したいと思います。

要管理者総数は904人と昨年の902人とほぼ同数で、率の上でも一次検診受診者数の1.03%で昨年と同率になりました。

I. 器質異常の新規発見者総数は49人で昨年の51人とほぼ同数です。主な疾患として、今年は14人の心房中隔欠損症(ASD)が見つかっています。小1の10人に加えて中1が2人、高1が2人発見されています。ASDに関しては、年長になると心音そのものが聞こえにくくなるので、喧噪の中で実施される内科検診の時に心雑音を検出する事は困難になります。不完全右脚ブロック所見がある場合は、精密検診でASDのチェックが大切ですが、心雑音がはっきりしないなど聴診所見が非典型的な場合もあるので、一度はエコー検査で確認しておくことが望まれます。その後は検診調査票の記載を参考にしてエコー検査は不要になります。その他にも心室中隔欠損症が小1で1人、中1で2人、高1で2人診断されていますが、ASD同様に本年は急激な増加を見ました。両心疾患の新規発見数増加の原因はわかりませんが今後の推移を見たいと思います。また、新規の心筋症はありませんでしたが、既往の肥大型3人、拡張型5人では常に注意が必要と考えられます。

Ⅱ. 心電図・心音図異常の新規管理者は414人でした。多いものは例年どおり心室性期外収縮です。単源性の209人(小1:73人、中1:87人、高1:49人)はまず問題のないものですが、多源性連発等14人、心室性頻拍症 4人に関しては注意が必要です。

1度、2度の房室ブロックによる要管理者は21人(小1:2人、中1:11人、高1:8人)と昨年の15人より少し増加しました。1度の房室ブロックは運動負荷でPRが正常化すれば管理不要に、2度ブロックもWenckebach型は運動負荷により正常伝導になれば管理不要となるものです。単源性上室性期外収縮での要管理者38人(小1:15人、中1:10人、高1:13人)は昨年の25人からやや増加しました。単源性上室性期外収縮における管理基準が昨年度から変更され、出現数の要素が加わり、多ければE可の管理と変更になったためかもし

れません。出現数の数をどの程度から多いとするのかは決まっていないため混乱が続くのではと危惧します。右脚ブロックも10人(小1:4人、中1:5人、高1:1人)が管理されていますが、エコー検査で心疾患が否定されれば、ほとんどの例で管理不要と思われます。これら以外では、PQ短縮(WPW症候群など)が小学生19人、中学生16人、高校生11人に認められました。QT延長は小学生9人、中学生27人、高校生1人に認めましたが、コンピューター自動分析では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中では10中

Ⅲ. 既往異常は以前から指摘があった131人でしたが、大多数を占める川崎病は小1で117人(うち1人は術後)、中1で7人の合計124人でした。

なお、本年度も診断と「しおり」の管理基準が合致しないケースについては、本委員会で検討の上、再調査をさせていただきました。再調査対象件数は64件で昨年の111件からほぼ半減しました。そのうち、変更なし11件、未回答8件、その他5件、管理区分の変更は40件でした。管理区分を変更した40件のうちE禁からE可が3件(単源性心室性期外収縮2例、洞房ブロック1例)、E可から管理不要が35件と大多数で管理が軽減されましたが、逆に管理不要からE可が2件(新規の単源性心室性期外収縮2例)ありました。

本年度の再調査件数は半減し、再調査例でも変更なしは11件と昨年の36件よりかなり減少しました。本委員会の活動にご理解が深まった結果であれば嬉しい限りです。

静岡県医師会学校保健対策委員会 学校心臓検診結果検討小委員会 委員長 上田 憲

平成25年度 学校心臓検診集計結果の概略

						要	精検	者 数	の内	訳		一次檢診	未受診者	粉の内部
区	分	在籍者数	一次検診 一次検診 受診者数	要精検者数	精	密検査受討	参者数の内	訳	精密検査	未受診者	数の内訳	0(1)(1)	小人的石	2 2.√21.1μ/.
<u> </u>	/3	正相 日 纵	受診者数	Z III IX II X	精密検査受	指達	尊区分の内		精密検査未	内	訳	一次検診未	内	訳
					診者総数	①要管理	②管理不要	③その他	受診者総数	①主治医受診	②その他	受診者総数	①主治医受診	②その他
小学校	1 年生	32,517	32,488	943	834	378	449	7	109	70	39	29	2	27
中学校	1 年生	33,196	33,120	1,023	915	373	530	12	108	57	51	76	2	74
高等学核	を1年生	22,007	21,983	583	528	153	365	10	55	28	27	24	0	24
言	t	87,720	87,591	2,549	2,277	904	1,344	29	272	155	117	129	4	125
小学校	4 年生	29,608	29,574	776	690	295	384	11	86	59	27	34	2	32

注)小学校4年生については、検診実施校に対して報告を求めたものであり、必ずしも県下全ての小学生の検診結果を示すもので はありませんのでご留意ください。なお、本年度は435校より報告をいただきました(実施率84.9%)

平成25年度学校心臓検診「再調査」による指導区分の変更について

1	指導区分の変更あり	40
2	指導区分の変更なし	11
3	未回答(担当医異動等により返送されたものを含む)	8
4	その他	5
	計	64

○指導区分の変更あり(40件)の内訳

1. E禁→E可 3件

所 見 名	件数
心室性期外収縮	1
上室性期外収縮、心室性期外収縮	1
洞房ブロック	1

2. E可→管理不要 35件

所 見 名	件数
Ⅱ度房室ブロック	7
I度房室ブロック	4
完全右脚ブロック	4
不完全右脚ブロック	2
洞不整脈	2
異所性心房調律	2
その他の心電図異常	2
洞性徐脈、右室肥大の疑い	1
房室解離	1
上室性期外収縮	1
心房性期外収縮	1
ST·Tの異常	1
ST·Tの異常、上室性期外収縮	1
完全右脚ブロック、右軸偏位	1
左軸偏位	1
PV1陰性、洞不整脈	1
川崎病、三尖弁閉鎖不全(軽症)	1
川崎病	1
異常なし	1
計	35

3. 管理不要→E可 2件

所 見 名	件数
初・単源性心室性期外収縮	2

※ 以下の集計結果は、再調査により当初の指導区分が変更されたこれらの結果を踏まえたものとなります。

小学校1年生

注)指導区分「A」「B」の該当者なし

	11年にカース」「D」の欧ヨ日の		С			D			E禁			E可		/	、青	<u> </u>	
	指導区分	既		新	既		新	既		—— 新	既		—— 新			<u>-</u> 新	合計
	項目	術後	未	規	術後	未	規		未	規	術後	未	規	術後	未	規	ПНП
	心房中隔欠損症(ASD)	NI IX	715		NJ IX	714		NJ IX	710	1	21	5	9	21	5	10	36
	心室中隔欠損症(VSD)							1			27	24	1	28	24	1	53
	動脈管開存症 (PDA)							1			5	27		5	27		5
пп	ファロー四徴症(TF)							1			10			11			11
器	肺動脈弁狭窄症(PS)				1			1	1		2	10	2	3	11	2	16
質	その他の先天性心疾患				9	1		14	1		25	22	12	48	24	12	
	僧帽弁逸脱症(MVP)				9	1		14	1		23	3	1	40	3	1	
異	心筋症 - ①肥大型(HCM)											3	1		3	1	4
常	心筋症-②拡張型(DCM)										1			1			1
	川崎病後遺症		1								1	1		1	2		3
	その他の器質異常		1	1	1			2	1		2	1 6		5	7	1	
	器質異常小計①		1	1	11	1		18	3	1	94	71	25	123	76	$\frac{1}{27}$	
			1	1	11	1			3	1	94	11	23		70	41	
	右軸偏位				1			1			1			1		0	1
	左軸偏位				1						1		2	2		2	4
	P波の異常							1						1			1
	右心室肥大(RVH)				,			1						1			1
	左心室肥大(LVH)				1									1			1
	洞房ブロック				1					1				1		1	1
心	I。房室ブロック									1			- 1			1	
電	Ⅱ。房室ブロック												1			1	
	Ⅲ。房室ブロック																
図	房室解離																10
	右脚ブロック				1			2			5	1	4	8	1	4	13
	左脚ブロック (LBBB)																
心	PQ短縮(WPW等)												19			19	
音	QT延長												9			9	
	異常Q波												1			1	1
図	S T・Tの異常							1					1	1		1	2
異	上室性期外収縮(①単源性)							1					15	1		15	
	上室性期外収縮(②多源性・連発等)												1			1	
常	心室性期外収縮(①単源性)									1		10	72		10	73	
	心室性期外収縮(②多源性・連発等)												5			5	
	上室性頻拍症(SVT)											1	2		1	2	
	心室性頻拍症(VT)			1						1			1			3	
	その他の心電図異常												2			2	
	心音図異常										1	1		1	1		2
	心電図・心音図異常 小計②			1	4			6		3	7		135	17	13	139	
1000	川崎病(MCLS)		1								1	115		1	116		117
既	検診等で異常追跡中																
往異常	心疾患で経過観察中							1				4		1	4		5
常	その他																
	既往異常 小計③		1					1			1	119		2	120		122
	家 族 歴											1			1		1
総	計 A (①+②+③)		2	2	15	1		25	3	4				142			518
	复所見調整 B		1		5			8	1		13	17	23	26	19	23	
要	管理者実人数 (A-B)		1	2	10	1		17	2	4	89	187	137	116	191	143	450
	指導区分別合計		3			11			23			413			450		

中学校 1 年生

注)指導区分「A」の該当者なし

	指導区分(A)の該当者なし 指導区分		В		С				D			 E禁			E 可		力	†		
	指 導 区 分	既	<u>:</u> 往	新	既	往	新	既		新	既		新	既		新	既		新	合計
	項目		未	規	術後			術後		規	術後		規	術後	未		術後	未	規	пні
	心房中隔欠損症(ASD)	110 120			110 150			110 150			110 120			20	6	2	20	6	2	28
	心室中隔欠損症(VSD)										2			39	28	2	41	28	2	71
	動脈管開存症(PDA)													5			5		$\overline{}$	5
器	ファロー四徴症(TF)										1			10			11			11
伯子	肺動脈弁狭窄症(PS)													3	4		3	4		7
質	その他の先天性心疾患							3	2		8	1		25	14	10	36	17	10	63
異	僧帽弁逸脱症(MVP)													1	3		1	3		4
ĺ .	心筋症-①肥大型(HCM)					1												1		1
常	心筋症-②拡張型(DCM)		1												3			4		4
	川崎病後遺症											1			4			5		5
	その他の器質異常													2			2			2
	器質異常 小計①		1			1		3	2		11	2		105	62	14	119	68	14	201
	右軸偏位																			
	左軸偏位														1			1		1
	P波の異常																			
	右心室肥大(RVH)															2			2	2
	左心室肥大(LVH)															2			2	2
	洞房ブロック															1			1	1
心	I ° 房室ブロック													2	1	5	2	1	5	8
<i>=</i>	Ⅱ。房室ブロック												1	1	4	5	1	4	6	11
電	Ⅲ。房室ブロック																			
図	房室解離															1			1	1
	右脚ブロック													11	4	5	11	4	5	20
•	左脚ブロック (LBBB)																			
心	P Q短縮(WPW等)											1		1	15	16	1	16	16	33
音	QT延長														11	27		11	27	38
日	異常Q波														1			1		1
図	ST・Tの異常															1			1	1
異	上室性期外収縮 (①単源性)														6	10		6	10	16
六	上室性期外収縮(②多源性·連発等)																			
常	心室性期外収縮 (①単源性)													1	49	87	1	49	_	137
	心室性期外収縮(②多源性·連発等)												1		2	2		2	3	5
	上室性頻拍症(SVT)													1	1		1	1		2
	心室性頻拍症(VT)														1	1		1	1	2
	その他の心電図異常															5			5	5
	心音図異常														1			1		1
	心電図・心音図異常 小計②											1	2	17		170	17		172	287
	川崎病(MCLS)											1			6			7		7
既分	検診等で異常追跡中														1			1		1
往異常	心疾患で経過観察中																			
常	その他							1									1			1
	既往異常 小計③							1				1			7		1	8		9
	家族歴																			
総	# A (1)+2+3)		1		Ш	1		4	2		11	4	2				137			
	復所見調整 B										2	1							21	65
要	管理者実人数 (A-B)		1			1		4	2		9		2	97			110			432
	指導区分別合計		1			1			6			14			410			432		

高等学校 1 年生

注)指導区分「A」「B」の該当者なし

	指導区分		С			D			E禁			E可		月	+		
	11 等 区 分	既		新	既征		新	既征		新	既		新			新	合計
	項目	術後	未	規		未	規		未	規		未	規	術後		規	
	心房中隔欠損症(ASD)					1					5	3	2	5	4	2	11
	心室中隔欠損症(VSD)				1						9	12	2	10	12	2	24
	動脈管開存症 (PDA)										1			1			1
器	ファロー四徴症(TF)				1						2			3			3
	肺動脈弁狭窄症(PS)										2	1		2	1		3
質	その他の先天性心疾患				1			4			7	10	3	12	10	3	25
異	僧帽弁逸脱症(MVP)				1							3		1	3		4
`	心筋症-①肥大型(HCM)					1						1			2		2
常	心筋症-②拡張型(DCM)																
	川崎病後遺症								1						1		1
	その他の器質異常					1						1	1		2	1	3
	器質異常 小計①				4	3		4	1		26	31	8	34	35	8	77
	右軸偏位																
	左軸偏位							1			2	1		3	1		4
	P波の異常																
	右心室肥大(RVH)																
	左心室肥大(LVH)										1		2	1		2	3
	洞房ブロック												1			1	1
心	I ° 房室ブロック											1	1		1	1	2
	Ⅱ。房室ブロック								1			1	7		2	7	9
電	Ⅲ。房室ブロック								1						1		1
図	房室解離												1			1	1
	右脚ブロック							1				4	1	1	4	1	6
•	左脚ブロック (LBBB)												1			1	1
心	P Q 短縮(WPW等)											8	11		8	11	19
音	QT延長					1						4	1		5	1	6
日	異常Q波												1			1	1
図	ST・Tの異常												3			3	3
異	上室性期外収縮(①単源性)											5	13		5	13	
	上室性期外収縮(②多源性·連発等)											2	1		2	1	3
常	心室性期外収縮(①単源性)								1			12	49		13	49	62
	心室性期外収縮 (②多源性·連発等)		1										6		1	6	7
	上室性頻拍症(SVT)																
	心室性頻拍症(VT)										1			1			1
	その他の心電図異常										1	1	4	1	1	4	6
	心音図異常																
	心電図・心音図異常 小計②		1			1		2	3		5	39	103	7	44	103	154
	川崎病(MCLS)																
既	検診等で異常追跡中																
往異常	心疾患で経過観察中																
常	その他																
	既往異常 小計③																
	家 族 歴																
総	計 A (①+②+③)		1		4	4		6	4		31		111	41	79		
	复所見調整 B					1		2	1		4	13	29	6	15	29	_
要	管理者実人数 (A-B)		1		4	3		4	3		27	57	82	35	64	82	181
	指導区分別合計		1			7			7			166			181		

参考 小学校4年生

小学校 4 年生については、検診実施校に対して報告を求めたものであり、必ずしも県下全ての小学生の検診結果を示すものではありませんのでご留意ください。なお、本年度は435校より報告をいただきました(実施率84.9%)

注)指導区分「A」の該当者なし

	指導区分 A」の該当者なし	マ Ab B							D			E禁	:		E 可		ار ا	+		
	指 導 区 分				C 既往 新			既		-5r^				既			小 計 : 既往 _亲			合計
	項目	術後		新規	術後		新規	術後	生 土	新規	術後		新規	術後	未	新規	術後	$\overline{}$	新規	百刊
	心房中隔欠損症(ASD)	11111久		796	们仅	<i>↑</i>	794	7円7久		796	们仅	<u> </u>	794	14	2	5	_	2	5	21
	心室中隔欠損症(VSD)										1			34	20	- 5	35	20	5	55
											1				1	1	5		1	
	動脈管開存症 (PDA)										1			5	1	1		1	1	7
器	ファロー四徴症(TF)							1			4			5	<i>C</i>		9	C		9 12
質	肺動脈弁狭窄症 (PS)					- 1		1			1	1		4	6	0	6	6	0	
}	その他の先天性心疾患	1				1		1			9	1		23	23	8	34	25	8	
異	僧帽弁逸脱症(MVP)														5	1		5	1	Ŭ
常	心筋症-①肥大型(HCM)														1			1		1
ή	心筋症 – ②拡張型(DCM)														2			2		2
	川崎病後遺症													1	1		1	1		2
	その他の器質異常					1					2			1		1	3	1	1	_
	器質異常 小計①	1				2		2			17	1		87	61	16	107	64	16	187
	右軸偏位										1						1			1
	左軸偏位																			
	P波の異常													1			1			1
	右心室肥大 (RVH)										1			2			3			3
	左心室肥大(LVH)														2			2		2
	洞房ブロック																			
心	Ⅰ 。房室ブロック													1		1	1		1	2
æ	Ⅱ。房室ブロック														1	1		1	1	2
電	Ⅲ。房室ブロック																			
図	房室解離															1			1	1
	右脚ブロック										3			6	1	3	9	1	3	13
	左脚ブロック (LBBB)																			
心	P Q短縮(WPW等)														11	11		11	11	22
	QT延長														3	11		3	11	14
音	異常Q波																			
図	S T・Tの異常														1			1		1
	上室性期外収縮(①単源性)										1				4	10	1	4	10	-
異	上室性期外収縮(②多源性・連発等)															1			1	1
常	心室性期外収縮(①単源性)											1			25	67		26	67	
113	心室性期外収縮(②多源性・連発等)														1	1		1	1	2
	上室性頻拍症(SVT)								1					1	1	1	1	2	1	1
	心室性頻拍症(VT)														1					-
	その他の心電図異常										1			2	5	2	3	5	2	10
	心音図異常													1	- 0		1	J		1
	心電図・心音図異常 小計②								1		7	1		14	55	110	_	57	110	188
	川崎病(MCLS)								1		<i>'</i>	1		_	38	110	_	38	110	39
既	検診等で異常追跡中													1	30		1	30		39
往	心疾患で経過観察中													1			1			1
往異常														1		1	1		1	1
吊	その他													0	20	1	0	20	1	1
	既往異常 小計③													2	38	1	2	38	1	41
5A	家族歴	1									0.4			100	15.4	2	100	150	2	2
総	計 A (①+②+③)	1				2		2	1		24	2					130			
	复所見調整 B	_						1	4		8			_			27			_
安′	管理者実人数 (A - B)	1	-			2		1	1		16	2		85			103		112	356
指導区分別合計			1			2			2			18			333			356		